

公益社団法人 新潟県柔道整復師会機関誌

新整広報

SHINSEI KOUHOU



No. 53

令和6年
2月1日発行

公益社団法人 新潟県柔道整復師会

〒950-0084 新潟市中央区明石1丁目2番28号
TEL.025-245-2815 FAX.025-245-7822

CONTENTS 【目次】

① 【特集】 痛みと身体評価のポイント

- ④ 巻頭言
- ⑤ 令和4年度臨時総会等開催
- ⑥ 令和5年度通常総会等開催
- ⑨ 市川新副会長就任挨拶
- ⑩ 新役員紹介
- ⑫ 地区長・各委員会委嘱状交付式
- ⑬ 令和5年度保険取扱研修会
- ⑮ 2022年度・2023年度「匠の技 伝承」プロジェクト 指導者養成講習会
- ⑰ 第43回北信越学術大会 新潟大会
- ⑲ 北信越学術大会 新潟大会を振り返って
- ⑳ 第34回新潟県柔道整復師会県下少年柔道大会・第12回新潟県柔道整復師会県下少年柔道形競技会
- ㉒ 第31回日整全国少年柔道大会・第12回日整全国少年柔道形競技会
- ㉕ 令和5年度上越ブロック春季学術研修会
- ㉖ 令和5年度県央地区学術研修会
- ㉗ 令和5年度上越ブロック年末学術研修会
- ㉘ 令和5年度中越ブロック年末学術研修会
- ㉙ 令和5年度下越ブロック年末学術研修会
- ㉚ 令和5年度中越ブロック公開講座「2023 体験!! キネシオテーピング」
- ㉛ 令和5年度上越ブロック関係各課との研修会
- ㉜ 令和5年度新潟県・関川村総合防災訓練
- ㉝ 令和5年度上越市総合防災訓練
- ㉞ 第14回南魚沼グルメマラソン・テーピングブース／第64回佐藤杯争奪町内駅伝競走大会救護ボランティア
- ㉟ 第23回柏崎潮風マラソン大会／第54回越後妙高コシヒカリマラソン大会
- ㊱ すこやか・ともしびまつり2023 (長岡市)
- ㊲ 第37回新整親善ゴルフ大会
- ㊳ 「第44回北信越国体」「燃ゆる感動かごしま国体」ラグビー競技トレーナー帯同報告
- ㊴ 令和5年度各種委員紹介
- ㊵ 新入会員紹介
- ㊶ ご結婚
- ㊷ ボランティア活動報告
- ㊸ 原稿募集
- ㊹ 編集後記

【表紙の写真】

苗名滝(妙高市)

新潟県と長野県の県境にあり、「日本の滝百選」に選ばれた名瀑。

落差55メートルの高さから落ちる水の豪快な様子から「地震滝」とも呼ばれている。

杉野沢地区に位置し、近くには妙高杉ノ原スキー場や赤倉温泉もあり、秋の紅葉の時期なども良いが夏に行くのも良く、駐車場から片道15分で着き、滝つぼ近くは涼しく過ごしやすい。また、駐車場近くの食事処にある流しそうめんは格別です。

この撮影時期は8月で雨が降った数日後でもあり、滝つぼへ豪快に落ちる水を鑑賞するのも良いかと思います。

撮影者：広報委員 横川 司



特集

痛みと身体評価のポイント

前号の「問診のポイント」で必要な情報を基に痛みと身体の評価へと移行いたします。しかし、その前段階として患者が入室した瞬間から「視診」での情報収集は始まっています。特に、我々の業務範囲である筋肉・骨格系の運動機能系損傷は入室時の容姿・歩行状態から負傷部位や程度等を予測しながら注意深く観察することが大切である。

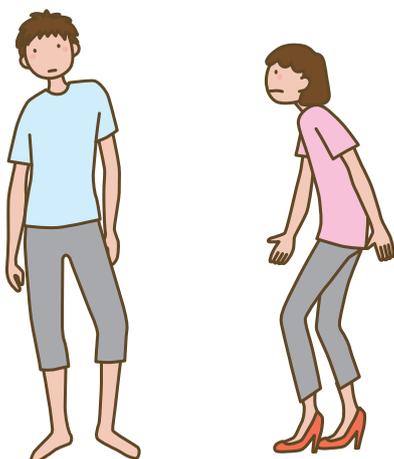
・入室時の注意点

① 容姿の状態

…各体位における逃避性傾斜や鎮痛姿勢の有無や状態の観察

② 歩行の状態

…疼痛による荷重の負荷からの逃避、跛行のみならず、神経伝達異常による歩行の有無など



・問診時の注意点

① 疼痛部位の確認

ア、言葉で訴えている疼痛部位の場所
イ、手で示す疼痛部位の場所
ウ、再現性のある動作での疼痛部位の場所
上記、3点の同一性・関連性・整合性に注視する。(必ずしも一致するものではないため注意が必要)

② 痛みの開始時期の確認

ア、受傷後、経過の短い状態のもの(急性)
…転んだ、打った、捻った、「ギクッ」となったなど、大多数が局所の処置で対応できるもの。
イ、症状の経過が長期に及ぶもの(慢性)
…長い時間がかかって現在の状態になったもの、治療や経過が長く続くものなど、複雑な要因が絡みあって出来上がったものなので、局所のみでの対応ではなく総合的な判断が必要。
ウ、慢性状態から急性の状態に変化したもの
…もともと長く患っていたものを急に痛めて症状が複雑になったものなどは、時系列の症状や状態をよく聴取しながら現在の状態を判断し、次に起こる状態の変化を把握しておく。

エ、繰り返す痛み

…同じところを何度も痛めなおしてしまうものなどは、繰り返す理由があるために起こすことが多い。患部のみならず周りの状態の把握、生活習慣や就労時の体勢、運動の特徴などを把握することが必要。

③ 痛みの性質の確認

…局所の関節や筋肉、神経痛を疑うようなライン状のもの、痛みの要因が見当たらない心因性や病気を疑うものの鑑別

オノマトペ(擬音語・擬態語)などでの表現

ズキズキ(疼き・腫れなど)、ピリピリ・チクチク(表在性や神経性など)、ギシギシ・ゴリゴリ(軋轢性など) ガクガク(不安定感など) など、表現は多岐にわたる



方言での伝え方

よく聞く、新潟県三大医学方言

「やめる」・「なんぎい」・「せつねえ」

強調表現

「こって」・「ばか(ばっか)」・「しかも」

「ごーぎ」など

初めて聞いた時は「???」でした。皆さんどうでしたか(笑)

④ 痛みのパターンの確認

ア、一過性の痛み

…一時的、周期的、間歇的、動作痛などの動きとの一致以外でも発生する場合は、疼痛部位にもよりますが他の疾患の疑いも視野に入れます。

イ、持続的な痛み

…自発痛(常時疼痛)、安静時痛、鈍痛など、ケガの経過が悪いものの他に神経が過敏になっている状態の場合もありますので注意が必要です。

ウ、運動痛

…運動初期・中期・終了後または増減とタイミング。運動選手に多いですが、動かしていると痛みが軽減する場合は筋肉や軟部組織への負担が大きい状態が予測でき、運動中および運動後も響くような痛みが残存する場合は骨格・支持組織に負担が大きいと考えられます。いずれの場合も痛みの出るパターンの確認をし、他の評価と鑑別をしなければなりません。



⑤ 痛みの強くなる要素と軽減する要素の確認

どうすると悪く(良く)なるのか…体の状態や肢位で痛みの変化を見て、楽になるのか変化しないか確認する。変化しない痛みの場合は精査が必要。

⑥ 疼痛の再現性の有無

再現性のないものや症状と徒手検査のつじつまが合わないものは精査を推奨

● 触診・徒手検査のポイント

◆ 静的評価

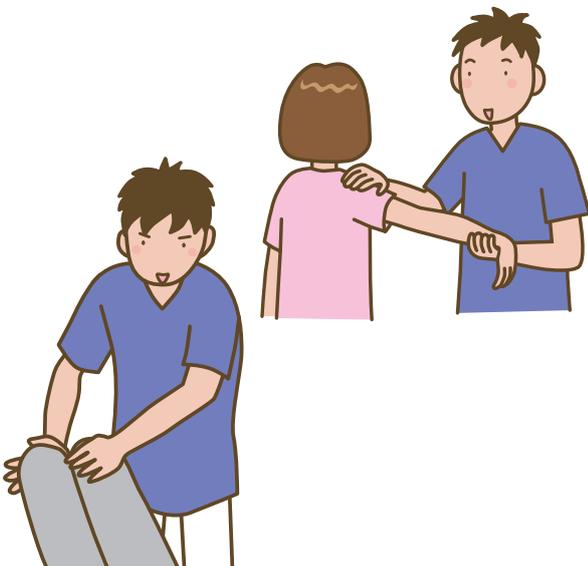
- ① 疼痛部位や各関節の徒手検査
- ② それに伴う関節可動域検査 (ROM)
- ③ 神経学的所見やエコー観察



◆ 動的評価

- ① 疼痛部に関連する徒手検査
- ② 疼痛再現における動作の確認
- ③ 立位・座位・仰臥などの身体動作の差異や荷重時の評価

※各徒手検査や神経学的所見については、十分ご承知のことと思われますので詳細は省略させていただきます。



例1)

- 外側からタックルされ、膝内側ストレス陽性、屈曲障害、腫脹、歩行痛
→外傷性の局所の障害を疑います。

(構造的異常)

例2)

- 強い外傷歴なく、膝内側ストレスや各徒手検査陰性、正座可能しかし立ち上がりや階段昇降時に膝内側の痛み

→何をどう判断、評価いたしますか？

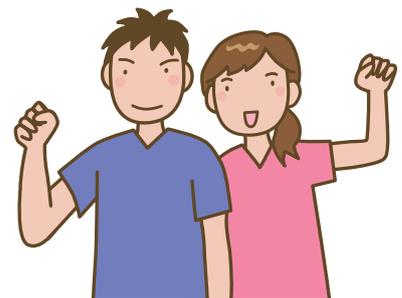
(機能的異常)

この場合、各徒手検査陰性と正座可能であるため膝関節そのものに大きな構造的異常は少ないと仮定できます。痛みが出る条件が荷重位などの機能を起こしたときに症状が再現していることから周囲の機能障害(安定性や可動制限)により、膝関節が本来の屈伸のみならず横や回旋の動作を強いられた時に起こると予想されます。

次に行うべきは、関連部位の徒手検査、関節可動域検査 (ROM) と荷重での動体検査にて判断いたしましょう。

参考文献

余宮きのみ：Ⅲ. 全人的苦痛と痛みの評価.臨床緩和医療薬学.真興交易(株) 医書出版部 16-21, 2008



巻 頭 言



公益社団法人 新潟県柔道整復師会

会 長 金 子 益 美

令和6年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は6月に公益社団法人日本柔道整復師会北信越学術大会新潟大会、7月に県下少年柔道大会及び形競技会が、多くの会員の皆様のご協力のもと開催することができましたことに対し深く感謝申し上げます。

本会の現状としては、平成20年代初めより続く「柔整療養費」の適正化のもと様々の取り扱いの改定がなされ、また、コロナ感染症の影響により会員の収入は減少が続き、且つ、会員数も減少しております。

全国の柔整療養費の取扱いは、平成23年度4,085億円、令和2年度では2,831億円と10年間で約1,200億円の減少となっており、全国の施術所数は、平成22年37,997施術所から令和4年では50,919施術所と増えております。

このような状況下、本会では諸規定、諸会費、諸事業の見直しを行いながら会の運営に取り組んできました。今後におきましても、引き続き状況を見据えながら必要な改革を行い、適切な会の運営を図っていきたいと思います。

現在、公益社団法人日本柔道整復師会では、

柔道整復術公認100年記念事業として「匠の技伝承」プロジェクト講習会を実施し、指導者の養成を行っており、令和6年度からは各県において会員向けに講習会が始まります。

骨折、脱臼の取扱いは、現在全体の0.1%程度ですが、柔道整復師の本分である骨折、脱臼の整復、固定の再確認のためにも受講のご協力をお願いいたします。

また、令和6年度は医療費改定となり柔整療養費検討専門委員会にて協議がされています。さらに保険証廃止をうけ「マイナンバーカードによるオンライン資格確認」が4月から開始され、秋以降には義務化となります。

デジタル化の波を受け、近い将来、柔道整復療養費についても電子請求の時代がやってきます。執行部としては、IT化の波に遅れることなく対処して会員の皆様に分かりやすく情報を提供し、会員の皆様が円滑に対応できるよう鋭意取り組んでまいります。

結びに会員皆様のご健康とご繁栄、そして今年一年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますよう心からご祈念申し上げて年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和4年度臨時総会等開催

2月26日(日)新潟東映ホテル・朱鷺の間において、3年振りに対面での臨時総会及び連盟定例総会が開催されました。

学術研修会

午後1時から 司会 小林 英樹 理事

(1) 「南魚沼グルメマラソンにおけるテーピングブース活動報告」

佐藤 大輔 会員

(2) 「接骨院に於ける外傷の治療経験」

～良好な結果を得た脱臼骨折2症例について～

川谷 悠也 会員

令和4年度(公社)新潟県柔道整復師会臨時総会

午後1時30分から

会員総数 284名(当日現在)

出席会員 212名(委任状含む)

総合司会 中村 公昭 理事

新事務局長挨拶

1. 会長挨拶 金子 益美 会長
2. 西山 健 議長・佐野 精也 副議長を選出
3. 田中事務局長を記録人に選出
4. 議事
議案 令和5年度事業計画及び予算の件
以上、異議なく承認されました。

5. 報告事項

- ・定款施行細則の一部改正について
- ・共済部規約の一部改正について
- ・会館負担金の変更について

6. 閉会の辞 市川 寿秀 理事



佐藤 大輔 会員 川谷 悠也 会員

令和5年度 新潟県柔道整復師連盟定例総会

午後2時15分から

会員総数 284名(当日現在)

出席会員 214名(委任状含む)

1. 委員長挨拶 金子 益美 委員長
2. 西山 健 議長・佐野 精也 副議長を選出
3. 田中事務局長を記録人に選出
4. 議事

議案第1号 令和5年度事業報告及び収入・支出決算の件

監査報告 今井 達栄 会計監督者
茂野恵智郎 会計監督者

議案第2号 令和6年度事業計画(案)及び収入・支出予算(案)の件

以上、異議なく承認されました。

5. 閉会の辞 市川 寿秀 委員

(公社)新潟県柔道整復師会 各部報告

午後2時30分から

1. 総務部 丸山 智 副会長
2. 広報部 大橋 保 理事
3. 事業部 加藤 智範 理事
4. 経理部 大橋 敏博 理事
5. 学術部 小林 英樹 理事
6. 介護保険部 中村 公昭 理事
7. 保険部 市川 寿秀 理事

令和5年度通常総会等開催

5月21日（日）新潟東映ホテル 2階「朱鷺の間」において、通常総会及び協同組合通常総会が開催されました。

会員総数：279名（当日現在）

出席会員：183名（委任状含む）

公益社団法人新潟県柔道整復師会通常総会

午後1時から

1. 開会の辞 丸山 智 副会長
2. 会長挨拶 金子 益美 会長
3. 議長・副議長選出 西山 健 議長
佐野 精也 副議長
4. 記録人選出 田中 俊三 事務局長

5. 議 事

議案第1号 令和4年度事業報告及び決算報告の件

会計監査報告 茂野恵智郎 監事
今井 達栄 監事

議案第2号 理事及び監事選任の件

（新役員紹介の10ページを参照）

その他

公益社団法人日本柔道整復師会代議員及び補欠代議員選挙の件

以上、異議なく承認されました。

6. 報告事項

- ・新潟県柔道整復師会定款施行細則の一部改正について

7. 閉会の辞 市川 寿秀 理事



選挙の様子



新役員の設定

新潟県柔道整復師協同組合通常総会

午後2時50分から

組合員数：255名（当日現在）

出席組合員：172名（委任状含む）

1. 開会の辞 丸山 智 副理事長
2. 開会の挨拶 金子 益美 理事長
3. 議長選出 西山 健 組合員
4. 議案審議

第1号議案 令和4年度事業報告及び決算関係書類承認の件

会計監査報告 茂野恵智郎 監事
今井 達栄 監事

第2号議案 令和5年度事業計画及び収支予算書決定の件

第3号議案 令和5年度借入金残高の最高限度額決定の件

第4号議案 令和5年度役員報酬の件

第5号議案 理事・監事の選任の件

以上、異議なく承認されました。

5. 閉会の辞 市川 寿秀 理事



金子 益美 会長



通常総会の様子

表彰総会

午後4時から

1. 開会の辞 丸山 智 副会長
1. 会長挨拶 金子 益美 会長
1. 来賓祝辞
1. 日本赤十字社へ金一封贈呈
1. 表彰
 - ① 日整帰一功労賞表彰 阿部 松雄
 - ② 役員3期尽力会員表彰 加藤 智範
 - ③ 永年尽力会員表彰
《50年以上尽力会員》
松本 利一 吉田 正 吉澤 良宣
村上 幸子 西脇 行雄
《40年以上尽力会員》
渡辺 雅人 北村 公 横山 隆一
外川 朗 中條 貴之
《30年以上尽力会員》
池田 孝一 渡辺 敏明 高山 慶市
 - ④ 喜寿会員表彰
星名 三彦 白河 源一 村上 幸子
野沢 重夫
 - ⑤ 学会発表会員表彰 和田 浩一
 - ⑥ 柔道大会出場会員表彰 牛木 幹人
 - ⑦ 生涯学習最高単位取得会員表彰
市川 寿秀
 - ⑧ ボランティア活動最高単位取得会員表彰
加藤 敦志
1. 謝辞 星名 三彦 会員
1. 新入会員紹介(令和元年通常総会以降)
 - 令和2年 治面地 学
 - 令和3年 笠原 啓一 戸松 功輔
井本 貢司
 - 令和4年 長澤 弘樹 内田 浩
川谷 悠也
 - 令和5年 片桐 玄德 小川 励
1. 閉会の辞 市川 寿秀 理事



新潟県副知事 橋本 憲次郎 様



新潟市副市長 朝妻 博 様



日本赤十字社へ金一封の贈呈



謝辞 星名 三彦 会員



日整帰一功労賞授与



日整帰一功労賞表彰



役員 3 期尽力会員表彰



喜寿会員表彰



永年尽力会員表彰



学会発表会員表彰・生涯学習最高単位取得会員発表



永年尽力会員表彰



新入会員

副会長就任挨拶



公益社団法人 新潟県柔道整復師会

副会長 市川 寿 秀

令和5年度通常総会におきまして、会員の皆様方に理事として6期目の選任をいただきました。まずもって心より感謝申し上げます。

また、その後の理事会にて副会長に就任いたしました。

まだまだ若輩の身ではございますが、これまでの理事経験を活かし、金子会長を補佐する立場といたしまして当会のため粉骨砕身努力してまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

さて、近年の柔道整復療養費を取り巻く状況は、皆様もご承知のとおり非常に厳しいものとなっております。療養費適正化の名のもと、一部保険者による必要以上の患者照会や不適切といえる申請書の返戻・不支給等の事例が後を絶ちません。その都度保険部で対応していますが、さらに細やかに対応するためには、日頃から皆様と情報共有を行い、得られた情報を精査することが大変重要になります。保険者による不適切事例に限らず、日々の業務に関して日頃より疑問に思うことや困難事例等を個人で抱え込まずに相談できることが、公益社団法人の会員であるメリットの1つであり、またそのような相談が誤った請求等を未然に防止することに繋がる場合もあります。特に若手会員から「役員に話しかけづらい」との声を耳にしますが、研修会等の際には些細なことでも結構ですので遠慮せずにお声がけください。

また令和6年4月からは、日本の医療制度における一大改革であるマイナンバーカードによ

る保険証のオンライン資格確認が我々柔整業界にも位置付けられることとなり、令和6年秋には保険証の廃止にあたり、導入が義務化されることが決定いたしました。決定後、会員の皆様からは制度移行に関して様々なご意見をいただいております。皆様からの声は日本柔道整復師会を通じて厚生労働省に届けるとともに、入手した情報は可能な限り迅速に丁寧な説明で皆様にお伝えしたいと考えております。当会に所属する全ての施術所が、スムーズにシステムを導入・移行できるよう尽力してまいりますので、ご不明な点等ございましたらお気軽にご連絡いただきたいと思います。

現在、苦境の中にある柔整業界ではありますが、この現状を何もせず受け入れるわけにはいきません。当会の公益事業は、柔道整復師の資質を高め、柔道整復術の普及・啓発をし、医療保険制度の円滑な運営と県民の健康や保健等に寄与するために行われるものであります。様々な公益事業を通じて柔道整復師に対する世間での認識をさらに深めていくことが、現在の苦境からの脱却に繋がることは間違いありません。そのためにも、会員皆様方の当会事業への積極的なご参加を是非ともお願いいたします。

最後に、柔道整復療養費の受領委任払い制度の維持並びにさらなる柔整業界の発展のため、今後とも当会事業運営への多大なるご理解とご協力を賜りますことをお願い申し上げます。副会長就任のご挨拶とさせていただきます。

新役員紹介



会 長
金子 益美



副会長・総務部長
丸山 智



副会長・保険部長
市川 寿秀



理事・経理部長
佐藤 清美



理事・事業部長
加藤 智範



理事・広報部長
大橋 保



理事・学術部長
小林 英樹



理事・介護保険部長
中村 公昭



監 事
茂野 恵智郎



監 事
今井 達栄



相談役
阿部 松雄



相談役
北村 公



相談役
大竹 繁

総務部	部長	丸山 智	綱紀委員会	委員	渡辺 雅人
	部員	加藤 智範			小林 二良
					森 賢太郎

経理部	部長	佐藤 清美
-----	----	-------

保険部	部長	市川 寿秀	保険委員会	委員	増田 充朗
	部員	中村 公昭			丸山 康智
		小林 英樹			佐野 精也

事業部	部長	加藤 智範	柔道 スポーツ 委員会	委員	牛木 幹人
	部員	丸山 智			長谷川 慎一
		中村 公昭			西山 健

広報部	部長	大橋 保	広報委員会	委員	横川 司
	部員	佐藤 清美			根津 政洋
					近藤 貴司

学術部	部長	小林 英樹	学術委員会	委員	金谷 隆史
	部員	大橋 保			早川 雅成
					和田 浩一

介護保険部	部長	中村 公昭	介護委員会	委員	大竹 三栄子
	部員	市川 寿秀			嶋田 水
					中條 貴之

上越ブロック(ブロック長 加藤 智範)

上越地区	地区長	田中 公彦
------	-----	-------

中越ブロック(ブロック長 大橋 保)

長岡地区	地区長	鹿島 太一
魚沼地区		根津 政洋

下越ブロック(ブロック長 中村 公昭)

新潟東地区	地区長	中條 貴之
新潟西地区		五十嵐 寛
佐渡地区		佐藤 浩司
県央地区		柳原 晃平
県北地区		引野 晃一

地区長・各委員会委嘱状交付式

■ 広報部長 大橋 保

6月11日(日)午後1時から、新潟県柔道整復師会館4階会議室において、理事8名、監事2名、地区長5名、委員会12名が出席し、各地区長及び各委員会委員の委任状交付式が行われました。

次 第

- 1 会長挨拶
- 2 各部長挨拶
- 3 委任状交付
- 4 令和5年度事業運営方針説明
- 5 各部会・委員会打ち合わせ
- 6 その他

金子会長の挨拶では、副会長が二人体制に移行し、北信越学会新潟大会に関してお話がありました。

その後、各部長による挨拶及び今期の活動方針等の説明があり、地区長・各委員会委員への委任状交付が行われました。

引き続き各委員会の打ち合わせ等が行われそれぞれ今期の活動等について協議いたしました。



金子会長挨拶



委嘱状交付



令和5年度保険取扱研修会

■広報部長 大橋 保

8月27日(日)新潟市万代市民会館6階 大ホールにおいて、会員152名が出席し、午後1時から保険取扱研修会が開催されました。

本年度は、久しぶりに再会の声が聞こえた全体研修会となりました。

1. 会長挨拶 (丸山 智 会長代理)



2. 保険取扱研修会

(1) 関東信越厚生局新潟事務所



演題「柔道整復師の施術に関する制度について」

指導課 課長 野本 一浩 様
指導課第一指導係員 竹田 拓矢 様

(2) 新潟県国民健康保険団体連合会



演題「療養費請求における新潟県国民健康保険団体連合会の状況と注意点について」

審査業務二課 課長補佐 菅野 恵美子様
再任用専門員 山口 岳美 様

(3) 全国健康保険協会新潟支部



演題「療養費申請と協会けんぽの取り組みについて」

業務グループ長補佐 小野寺 了様

3. 本会保険取扱研修会



演題「最近の保険者の動向とその対応について」
市川 寿秀 保険部長

※後日研修



研修会の様子 (参加40名)

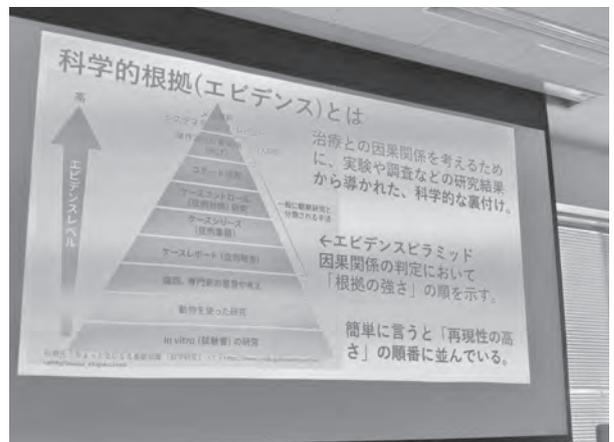
4. 閉会の挨拶



研修会の様子



会場の様子



日整学術教育部より金子会長講演

関東信越厚生局新潟事務所、全国健康保険協会新潟支部、新潟県国民健康保険団体連合会の皆様、この場を借りてお礼申し上げます。

この度、日々変化する保険取扱について直接ご指導をいただく機会に恵まれ、ありがとうございました。新潟県柔道整復師会会員一同、業務に精進してまいりたいと思います。

2022年度・2023年度 「匠の技 伝承」プロジェクト 指導者養成講習会

■ 学術部長 小林 英樹
■ 学術委員 金谷 隆史

2022年度 第4回 指導者養成講習会

2月19日(日) 午後1時から新潟県柔道整復師会館4階会議室において、「匠の技 伝承」プロジェクト担当指導員2名が出席、Zoom形式のオンラインを使用し2022年度 第4回指導者養成講習会が開催されました。

【重点部位】肘関節後方脱臼

- 整復・固定施術技術実習 山口 登一郎 講師
肘関節後方脱臼(肘内障を含む)
※日整水準施術技術実演後、オンラインで実技指導
- 超音波観察装置取扱技術実習 佐藤 和伸 講師
肘関節後方脱臼の観察法
※超音波観察装置操作技術実演後、オンラインで実技指導
- 質疑応答
回答者：山口・佐藤 各講師



2023年度 第1回 指導者養成講習会(指導者評価確認講習 グループ1)

4月16日(日) 午前10時から、日本柔道整復師会館(東京都)において「匠の技 伝承」プロジェクト 2023年度 第1回指導者養成講習会(指導者評価講習)が対面方式にて開催されました。新潟県からは、プロジェクト担当指導員 早川雅成 会員、和田浩一 会員が受講しました。

【重点部位】足周辺の骨折(外果骨折)・顎関節脱臼

<午前の部>

- 実技評価ポイント解説
 - ・ 整復・固定技術ポイント解説 山口 登一郎 講師
 - ・ エコー画像描出操作ポイント解説 佐藤 和伸 講師
 - 合同実技実習
 - ・ 固定材料作り
 - ・ 実習・評価確認シミュレーション
- 足周辺の骨折(外果骨折)：埼玉県プロジェクト担当指導員
顎関節脱臼：新潟県プロジェクト担当指導員⇒術者：早川雅成 会員 患者役：和田浩一 会員
- ※サポート講師
- ・ 整復・固定技術：森川、富永、篠、山口 各講師
 - ・ エコー画像描出操作：佐藤、坂本、島本(JSBM) 各講師



<午後の部>

○指導者評価確認:

整復固定技術とエコー画像描出の評価確認(日整水準)

- ・足周辺の骨折(外果骨折)の整復固定技術:和田浩一 会員
- ・足周辺の骨折(外果骨折)のエコー画像描出操作:早川雅成 会員、和田浩一 会員
- ・顎関節脱臼の整復固定技術:早川雅成 会員

2023年度 第3回 指導者養成講習会(新規重点部位講習 オンライン)

11月5日(日)午後1時から、公益社団法人新潟県柔道整復師会館4F大会議室において、2023年度 第3回指導者養成講習会がZoom形式のオンラインで開催され、指導者4名が受講いたしました。

【重点部位】 手部・手指の骨折・脱臼

○整復・固定施術技術実習 山口 登一郎 講師

- ・ボクサー骨折 Jahss法整復固定
- ・マレットフィンガー プライトン固定法
- ・掌側板剥離骨折 伸展位固定法

○超音波観察装置取扱技術実習 小野 博 道 講師

- ・上記骨折に対してのエコー観察方法実習



第43回北信越学術大会新潟大会

日本柔道整復師会と

北信越ブロック各県との意見交換会

日 時：6月17日(土) 午後4時から午後5時
会 場：ANAクラウンプラザホテル新潟3階
「飯豊」



意見交換会の様子

開会式

日 時：6月17日(土) 午後6時から
会 場：ANAクラウンプラザホテル新潟2階
「芙蓉」

司 会：本会学術部長 小林英樹
開会の辞：新潟大会実行副委員長 丸山 智
学術大会会長挨拶：

(公社)日本柔道整復師会学術教育部長

森川伸治

北信越ブロック会長挨拶：

日本柔道整復師会北信越ブロック会長

宮下治由

【ご来賓祝辞】

新潟県知事	花角 英世 様
新潟市副市長	野島 晶子 様
衆議院議員	高鳥 修一 様
衆議院議員	鷲尾英一郎 様
衆議院議員	塚田 一郎 様
衆議院議員	国定 勇人 様
衆議院議員	泉田 裕彦 様
参議院議員	小林 一大 様
新潟県柔道整復師会事業促進議員連盟副会長	帆苺 謙治 様
(公社)全国柔道整復師学校協会会長	谷口 和彦 様

歓迎の辞：新潟大会実行委員長 金子益美
特別講演(公開講座)講師紹介

医療法人愛仁会 亀田第一病院

新潟脊椎外科センター長 長谷川和宏 先生
祝電披露

閉会の辞：新潟大会実行副委員長 市川寿秀

学術大会

日 時：6月18日(日) 午前9時20分から
会 場：ANAクラウンプラザホテル新潟3階
「飛翔」

学術大会会長挨拶：

(公社)日本柔道整復師会学術教育部長

森川伸治

【特別講演(公開講座)】

医療法人愛仁会 亀田第一病院

新潟脊椎外科センター長 長谷川和宏 先生
演題「患者さんは我が教師」



長谷川和宏 先生

特別協賛発表

学校法人 新潟医療学園

新潟柔整専門学校 非常勤講師 川谷悠也

演題「接骨院に於ける外傷の治療経験

～良好な結果を得た脱臼骨折2症例について～」



会員発表

【第一席】長野県 発表者 吉澤 賢治 会員
座長 小島 弘光 会員
演題「肘外反ストレスに対する広背筋ストレッチの即時効果～上腕骨内側上顆骨端線離開を発症した野球選手～」

【第二席】福井県 発表者 北 享三 会員
座長 糺谷 大和 会員
演題「痛みの部位で見落とされやすい第一肋骨疲労骨折の1例」

【第三席】石川県 発表者 浅居長太郎 会員
座長 西 剛志 会員
演題「足関節背屈動作～足趾優位の動作によるリスク～」

【第四席】富山県 発表者 磯谷 充律 会員
座長 島田 貞之 会員
演題「二分靭帯損傷に対してエコー観察を行った症例報告」

【第五席】新潟県 発表者 佐藤 大輔 会員
座長 大橋 保 会員
演題「南魚沼グルメマラソンにおけるテーピングブース活動報告」

【第六席】富山県 発表者 高崎 寛 会員
座長 島田 貞之 会員

実技発表

演題「橈骨遠位端伸展骨折に対する背臥位・水平法の有効性」

ワークショップ

1. 日本柔道整復師会学術教育部長 森川伸治
演題「匠の技 伝承」プロジェクトと日整学術大会（柔道整復師のidentity）



2. 日本柔道整復師会学術教育部員 佐藤和伸
演題「匠の技 伝承」プロジェクト
超音波観察装置の正しい取扱い



3. 日本柔道整復師会
匠の技 伝承プロジェクト講師 山口登一郎
演題「匠の技 伝承」プロジェクト
橈骨遠位端部骨折一人整復法



発表者表彰式



閉会式

閉会宣言：本会学術部長 小林英樹
以上、今回も盛会裏に終了いたしました。
閉会式・学術大会参加人数：287名

北信越学術大会 新潟大会を振り返って

■ 広報部長 大橋 保

6月18日(日)午前9時20分から、新潟市のANAクラウンプラザホテル新潟3階「飛翔」において、(公社)日本柔道整復師会の主催、本会主管の第43回北信越学術大会新潟大会が開催されました。本県が担当するのは、2016年以降コロナ禍を含め7年振りの開催となりました。本大会は、北信越ブロック各県が5年ごとに主管県を担当するものです。

前日の開会式の前には、初めての試みとして「日本柔道整復師会と北信越ブロック各県との意見交換会」と称して、ANAプラザクラウンホテル新潟3F「飯豊」において、各県からの意見交換について活発に行われました。

当日は、公開講座特別講演として医療法人愛仁会 亀田第一病院 新潟脊椎外科センター長 長谷川和宏先生から35年間の脊椎外科医としての経験の積み重ねの中で、多くの患者さんから大きな影響をいただいたことについて「患者さんは我が教師」という演題でご講演をいただきました。症例を踏まえながら、現在の状況の改善だけでなくその後の患者さんの人生を担っている事、最新の全脊柱立位アライメント・バランス計測システム(EOS)やHAL(Hybrid Assistive Limb)を用いたリハビリテーションを含めた将来的な展望をわかりやすくお話いただき、日々の研鑽と学びに感銘を受けました。

特別協賛発表は、本会会員で新潟柔整専門学校非常勤講師でもある川谷悠也会員から「接骨院に於ける外傷治療経験-良好な結果を得た脱臼骨折2症例について-」の演題でご発表いただきました。観血療法を宣言された第5中手骨基部脱臼骨折の症例と尺骨鉤状突起骨折を合併した肘関節脱臼に上肢シリンダーキャスト法を用いた固定法を行い、前腕の可動域をできるだけ確保できる固定法は大変有意義な発表でした。

会員発表では、新潟県代表として中越ブロックの佐藤大輔会員が「南魚沼グルメマラソンにおけるテーピングブース活動報告」と題して発表されました。この活動は、有志の先生方が8年間続けてきており、活動を通して地域貢献、会員同士の交流やスキルアップなど現場での臨床体験となっており、非常に落ち着いて発表されておりました。

また、午後からのワークショップは、日整主導で開催されております「匠の技 伝承」プロジェクトから、学術教育部長の森川伸治先生から「学術教育部からのお知らせ」、学術教育部員の佐藤和伸先生から「超音波観察装置の正しい取扱い」、匠の技 伝承 プロジェクト講師の山口登一郎先生から「橈骨遠位端部骨折一人整復法」を講義と実技を交えて行っていただきました。

今大会から、開催方法の変更もあり、大会関係の皆様のご協力によって開催できたこと盛会裏に閉会できたことについて、金子会長から感謝のお言葉をいただきました。



金子益美会長 佐藤大輔会員 大橋保座長



大会会場の様子

第34回新潟県柔道整復師会県下少年柔道大会 第12回新潟県柔道整復師会県下少年柔道形競技会

■ 広報部長 大橋 保

7月30日(日) 上越市の新潟県立武道館「謙信公武道館」において、本会主催県下少年柔道大会が開催されました。

県内各地より柔道大会28団体106名、形競技会3団体6チーム12名、合計118名の選手が参加し、気温35℃近くの酷暑の中、熱い戦いが繰り広げられました。

コロナウイルス感染症も5類に移行し、油断はできませんが従来の生活様式を取り戻しつつあります。選手や保護者並びに大会関係者のご協力により無事大会を終了できたことに感謝いたします。ありがとうございました。



少年柔道大会 結果

小学4年生の部

- 優勝 若槻 匠吾 (新潟中央柔道少年団)
準優勝 横田 亜樹 (上越柔道クラブ)
第3位 五十嵐 楓 (黒埼柔道連盟)

小学5年生の部

- 優勝 市井 凱 (新潟中央柔道少年団)
準優勝 山口 大門
(新発田市柔道スポーツ少年団)
第3位 渡辺 時央 (白根柔道連盟鳳雛塾)
第4位 高地 麗
(新発田市柔道スポーツ少年団)

小学6年生の部

- 優勝 小泉 大幹 (葛塚柔道会)
準優勝 高橋 慧太 (上越柔道クラブ)
第3位 五十嵐王寛
(新潟第一柔道クラブ尚志館道場)
第4位 本間 美衣
(両津柔道スポーツ少年団)

少年柔道形競技会 結果

- 優勝 小須戸柔道スポーツ少年団A
取：小林 苺
受：池上しずく
準優勝 長岡市柔道教室A
取：青柳すみれ
受：東條 桜子
第3位 小須戸柔道スポーツ少年団B
取：池上 寛大
受：池上こころ



小学4年生の部・入賞者



小学5年生の部・入賞者



小学6年生の部・入賞者



形競技会・入賞者

第32回日整全国少年柔道大会 第13回日整全国少年柔道形競技会 第4回全国柔道整復師高段者大会

■ 事業部長 加藤 智範

11月19日(日) 東京都文京区「講道館」において、文部科学大臣杯争奪第32回日整全国少年柔道大会・同第13回日整全国少年柔道形競技会・第4回全国柔道整復師高段者大会が開催されました。全国から柔道大会は48チーム、今大会から出場枠が拡大された形競技会が46チーム、高段者大会は23名が参加し熱気のある大会となりました。

大会前日の18日、少年柔道大会及び形競技会チーム選手団は「とき326号」にそれぞれの最寄り駅より乗車し東京へ向かいました。新幹線内で全員が揃う予定でしたが、数名が新潟行きの新幹線に乗ってしまい全員集合は東京までお預けとなりました。上野駅に先に到着した選手団は、講道館柔道発祥の地「永昌寺」に立ち寄り必勝を祈願し宿泊ホテルへ移動。しばらくして乗り間違い組も到着し無事全員集合となりました。ミーティング後夕食のため外出。子供たちの無邪気な様子に保護者間の親睦も深まり、新幹線でのハプニングもあったおかげか和やかな雰囲気でも一日目が終了しました。

大会当日は、午前6時にホテルロビーに集合し朝食を済ませ講道館へ。7時30分の開場後、選手は6階道場で試合に備えアップ開始。保護者は8階観覧席に移動し開会を待ちました。7階大道場において各試合場の第1、第2試合に出場するチームが整列し、8時30分に大会が開会しました。

団体戦チームは第2試合場の第1試合に登場し今年の対戦相手は東京都Aでした。先鋒の若槻選手は初めこそ緊張した様子でしたが、徐々に動きも良くなり小外刈で技有りを奪い勝利。

次鋒の市井選手、積極的に攻めますが上手く崩され押え込みで一本負け。中堅の山口選手も善戦しましたが内股で一本負け。副将の小泉選手は20kg重い相手にも引けを取らず終始攻め続けましたが惜しくも引き分け。大将の高橋選手は30kg近く重い相手との対戦。開始間もなく引きつけられ大内刈からの内股で一本負け。結果は「1-3」で惜敗し残念ながら1回戦敗退でした。

午前10時から5階女子部道場で行われた高段者大会には、本県から桑名和行会員、古谷富治会員が六段の部に出場。桑名会員は年齢差がある厳しい対戦となり善戦するも押え込まれ一本負け。古谷会員は開始間もなく見事な巴投げで一本勝ちを収め、優秀選手賞を受賞されました。

形競技会は午後1時30分に7階大道場で開始されました。出場枠が拡大され今年は46チームが出場し4ブロックに分かれ予選が行われました。各予選ブロック11or12チーム中の上位2チームが決勝へ進出。新潟県形チームはBブロック3番目に演武し「62.7点」。結果はBブロック7位の成績で残念ながら決勝に進むことはできませんでしたが、とても素晴らしい形を披露してくれました。

全国大会に出場した選手の皆さん、関係者の皆さん大変お疲れ様でした。



文部科学大臣杯争奪 第32回日整全国少年柔道大会

監督 牛木 幹人 会員(上越市)
コーチ 加藤 智範 会員(上越市)
大将 高橋 隼太(上越柔道クラブ)
副将 小泉 大幹(葛塚柔道会)
中堅 山口 大門(新発田市柔道スポーツ少年団)
次鋒 市井 凱(新潟中央柔道少年団)
先鋒 若槻 匠吾(新潟中央柔道少年団)



先鋒 若槻選手

僕は、全国の大会で自分がみんなよりも練習をがんばってないと思いました。だから次の全国では勝ちたいです。

次鋒 市井選手

今回の試合で引き出してから技をかけるということを、もう少しした方がいいと思いました。寝技に入られたらすぐに逃げるのが出来なかったのもっと日頃の練習ですぐに逃げるということを意識するようにしたいです。

中堅 山口選手

僕はこの講道館でとてもすごい経験をしました。技、組み手、すごく反省するところがありました。また練習をがんばって6年生になったら必ず出ます。

副将 小泉選手

今年も良い成績を残せませんでした。でも分かったことは、新潟県の選手より他県の選手の方が組み手が早くて、組んだらすぐかけることが多くてすごいなと思いました。このことを活かして組み手の練習をしていきたいと思いました。

大将 高橋選手

すごく良い経験ができた。他の県の選手は組み手や移動が早いけど、自分は全然歯が立たないし遅かったので、普段の練習から活かしていきたい。そして、他のみんなはがんばっていたのに、自分は瞬殺されてくやしかった。クラブで今日の経験を活かして練習をして、来年は全中でリベンジをしたい。



文部科学大臣杯争奪 第13回日整全国少年柔道形競技会

監督 長澤 美希 (小須戸柔道スポーツ少年団)
 取 小林 苺 (小須戸柔道スポーツ少年団)
 受 池上しずく (小須戸柔道スポーツ少年団)

取 小林選手

初めての全国大会で緊張したけど、小須戸の人達の応援があったから自分なりにには全力が出し切れたと思いました。

受 池上選手

初めての全国大会で少し緊張したけど、私なりにがんばってやったのでよかったなと思います！すごい楽しかったです！



第4回全国柔道整復師高段者大会

六段の部

綿引 徹 (茨城県) △ 巴投げ ○ 古谷 富治 (秋葉区) 優秀選手賞
 塩屋健一郎 (埼玉県) ○ 横四方固 △ 桑名 和行 (柏崎市)



古谷選手の巴投げ



桑名選手



優秀選手賞の古谷選手 (右端)

令和5年度上越ブロック春季学術研修会

■広報委員 横川 司

4月22日(土)午後4時から、上越市「ホテルハイマート」において学術研修会が開催されました。

今年は春の訪れが早く暖かいせいか、桜の開花が例年より早まりました。新型コロナウイルス感染症が小康状態になり対策も緩和された中で多数の会員が参加され大変有意義な研修会となりました。

学術研修会では新潟労災病院整形外科副部長・酒井瑛平先生から、診療において超音波画像診断装置(エコー)を使い、部位ごとの治療法や実際の治療映像を交えてご講義頂きました。今回はじめておいでいただき大変貴重なお話でした。

内部研修会では事業報告・会計報告それと今年度の事業についての説明があり最後に保険取扱い等について詳しく説明がありました。

【参加会員数】 42名

【学術研修会】 午後4時から

演題 「首・肩・足のミカタ」

講師 独立行政法人 労働者健康安全機構

新潟労災病院 整形外科副部長

酒井 瑛平 先生

【内部研修会】

「上越ブロック事業等について」

田中 公彦 地区長

加藤 智範 事業部長

「保険取扱い等について」

市川 寿秀 保険部長

【懇親会】



酒井 瑛平 先生



研修会の様子



懇親会の様子

県央地区学術研修会

■ 県央地区長 柳原 晃平

11月3日（金）午前9時30分から三条東公民館 会議室において県央地区学術研修会が開催されました。

【参加会員数】 16名

【研修内容】

1 「施術で鑑別が必要な内科的疾患について」

医療法人社団 榎本外科医院 榎本 剛彦 先生

2 「匠の技伝承プロジェクト 足周辺の骨折」 和田 浩一 会員

3 「柔道整復師の業界動向について」 金子 益美 会長

今年度の県央地区学術研修会では講師に榎本外科医院の榎本剛彦先生をお招きして、我々柔道整復師が日々の施術で遭遇する内科的疾患についてご教授頂きました。講演では痛風や帯状疱疹などについて主にお話頂きましたが鑑別はもとより、医科ではどのような治療を行うのか？を具体的にご指導くださいました。日頃、施術中の会話の中で実際に痛風や帯状疱疹になったらどんな治療になるのか、また予後はどうか？など私たちから説明することで、患者様からより大きな信頼を得られるのではないかと考えさせられました。



榎本 剛彦 先生

続いて和田浩一会員の匠の技伝承プロジェクトの活動報告では足関節周囲のエコーや固定などについてお話頂き、外傷についての理解がより一層深まりました。

また業務のオンライン化等に向けた日整の施策については金子会長より報告があり、業界は数年で大きな転換期を迎えるように思います。

今後は施術、自院の運営など様々な分野で変化、適応が求められる柔道整復師業界ですが、本研修会にはそのヒントがあったように感じました。



令和5年度上越ブロック年末学術研修会

■ 広報委員 横川 司

12月16日(土)午後4時から上越市「ホテルハイマート」において学術研修会及び懇親会が開催されました。内部研修会では金子会長から柔道整復師業界の動向についてのお話があり、市川寿秀保険部長からはオンライン資格確認等についてのお話でした。学術研修会では上越地域医療センター病院整形外科部長 小坂泰啓先生からご講演をいただき、分かりやすく親しみがあるお話しで会員の先生方は傾聴されておりました。懇親会にいたっては、天気は荒天しJR計画運休等の影響で柏崎方面の先生方は帰宅を余儀無くされることとなりましたが無事に研修会を終えることができました。

【参加会員数】 47名

【内部研修会】 司会

「柔道整復師業界の動向について」
「保険取扱い等について」

田中 公彦 地区長
金子 益美 会長
市川 寿秀 保険部長



加藤 智範 ブロック長

【学術研修会】 司会

ブロック長挨拶
演題 「境界領域で留意すべき上・下肢の外傷」
～自戒の念を込めて～

講師 上越地域医療センター病院
整形外科部長

田中 公彦 地区長
加藤 智範 ブロック長

小坂 泰啓 先生



小坂 泰啓 先生

【懇親会】 司会

ブロック長挨拶

来賓紹介

上越地域医療センター病院

整形外科部長

衆議院議員

上越市長 代理 健康福祉部長

上越医師会 会長

新潟労災病院 院長代理

県議会議員

県議会議員 斎京 四郎 様 代理

乾 杯

中締め

万 歳

田中 公彦 地区長
加藤 智範 ブロック長

小坂 泰啓 先生

高鳥 修一 様

小林 元 様

高橋 慶一 先生

傳田 博司 先生

楡井 辰雄 様

瀧田 雅恵 様

金子 益美 会長

楡井 辰雄 様

市川 寿秀 副会長



研修会の様子



乾杯 金子 益美 会長

令和5年度中越ブロック年末学術研修会

■ 広報委員 根津 政洋

12月9日(土)午後3時から長岡市社会福祉センター「トモシア」において、学術研修会と保険取扱研修会が開催されました。内部研修会では、金子会長により柔道整復師の業界動向について語られました。保険取扱研修会では、市川保険部長により最近の保険取扱注意点や現状を指導されました。学術研修会では、立川先生より高齢者の病気の現状と、増え続ける病気の動向について問診や運動機能評価の重要性、そして食事と運動の実施の大切さなどを詳しくご講義いただきました。

【参加会員数】 37名

司会 鹿島 太一 地区長
開会の辞 大橋 保 ブロック長

【本会内部研修会】

「柔道整復師の業界動向について」

金子 益美 会長

「保険取扱研修」

市川 寿秀 保険部長

【学術研修会】

「高齢者の特性～運動機能の評価と運動療法・注意点～」

中越ブロック学術顧問

医療法人 晴生会 介護老人保健施設

葵の園・長岡 施設長 医学博士

立川 厚太郎 先生

閉会の辞

大橋 保 ブロック長

【懇親会参加人数】 13名



会場の様子



大橋 保 中越ブロック長



金子 益美 会長



市川 寿秀 保険部長



立川 厚太郎 先生

令和5年度下越ブロック年末学術研修会

■ 広報委員 近藤 貴司

11月23日（木）午後3時からホテルグローバルビュー新潟において下越ブロック研修会が開催されました。

【参加会員数】 29名

【次 第】

司 会 柳原 晃平 県央地区長
開会挨拶 中村 公昭 ブロック長
研修会

演題 「柔道整復師の業界動向について・
オンライン資格確認について」
金子 益美 会長

演題 「日常業務で鑑別が必要な股関節
疾患について」
新潟万代病院副院長
関節再建センター長 宮坂 大 先生

謝 辞 中村 公昭 ブロック長



会場の様子

当日は時期のわりに暖かい日で、他ブロックの会員を含め多数の会員に出席いただきました。

金子益美会長より「柔道整復師の業界動向について・オンライン資格確認について」のお話がありました。その後、新潟万代病院副院長宮坂大先生より「日常業務で鑑別が必要な股関節疾患について」の演題でご講演をいただきました。非常に有意義な内容であり、出席者の先生方も真剣に傾聴されました。

学術研修会終了後は、2019年以来久し振りにブロックの忘年会が盛会裏に開催されました。



金子 益美 会長



宮坂 大 先生



野沢 幸夫 会員の乾杯！！



令和5年度中越ブロック公開講座 「2023 体験!! キネシオテーピング」 ■中越ブロック長 大橋 保

9月30日(土)午後4時から新潟県柔道整復師会館4F大会議室において、中越ブロック主催の公開講座「2023無料体験!! キネシオテーピング」が開催されました。

今回、公益社団法人新潟県柔道整復師会様と一般社団法人キネシオテーピング協会様の共催をいただき、公開講座としてスライドや動画を見ながら、本会会員である大橋会員、中澤会員の講師2人で行いました。

参加者は、スポーツ愛好家の親子や柔道整復師の先生方を対象に16名の方に体験していただきました。テープの取扱いでは、張力によって「シワ」のでき方で貼られた感じと動きの変化で「こんなことで違うのか〜」と改めて感心された先生や、膝に対してテーピングしたところ前日痛めた膝が楽に歩けましたと報告された先生や、「足の裏がとても軽くそのまま明日のウォーキングまつり参加します!!」と言われた方など、テーピング前後の変化を体感していただきました。

一般の方はもちろん、初めての先生方にもYouTube動画との違いを体験できる機会を設けていただいた公益社団法人新潟県柔道整復師会様と一般社団法人キネシオテーピング協会様に感謝いたします。



令和5年度上越ブロック関係各課との研修会

■上越ブロック長 加藤 智範

上越ブロック内3市において各自治体関係各課との研修会が開催されました。

○妙高市関係各課懇談会

10月7日(土) 午後4時から 妙高市「割烹やまと」 【参加会員数】7名

【講師及び講演内容】

健康保険課 課長 松橋 守 様 「妙高市国民健康保険の概要について」

福祉介護課 副参事 小林 英彦 様 「妙高市介護予防事業について」

○上越市健康福祉部関係各課との研修会

10月28日(土) 午後5時から 上越市「ホテルハイマート」 【参加会員数】23名

【講師及び講演内容】

福祉課 課長 丸田健一郎 様 「障害福祉関係の制度等について」

高齢者支援課 課長 星野 悟史 様 「上越市の介護保険事業の現状について」

健康づくり推進課

統括保健師長 柳澤 明美 様 「健康プロジェクト(R5年度の取組)」

国保年金課 課長 南雲 一弘 様 「上越市の疾病別医療費等の状況と今後の課題」

【懇親会来賓】

上越市 副市長 八木 智学 様

○柏崎市関係各課との研修懇談会

10月28日(土) 午後2時から 柏崎市「割烹かもした」 【参加会員数】12名

【講師及び講演内容】

国保医療課 課長 徳間 正 様 「国保医療課の主な業務 療養費における柔整給付割合」

介護高齢課 課長 尾崎 和彦 様 「柏崎市の高齢化の現状 高齢者福祉・介護保険等の状況」

健康推進課 課長 坪谷 町子 様 「令和5年度 重点課題に対する取組の推進について」

福祉課 課長 村田 武志 様 「柏崎市の障害者福祉と生活保護の状況」

ひきこもり支援センター

副所長 阿部 一彦 様 「ひきこもり支援センターの取組について及び実績報告」



上越市



柏崎市

令和5年度新潟県・関川村総合防災訓練

■ 下越ブロック長 中村 公昭

10月15日（日）午前8時から新潟県と関川村が主催となり、防災関係機関の連携体制強化および地域住民の防災意識向上を高めるとともに、災害に備えた対応力のさらなる向上を図るため、住民避難訓練、救出、救助、搬送訓練などを目的に関川村において行われました。

新潟県からは陸上・航空自衛隊、第九管区海上保安部など約80機関が参加し、本会会員は県地域医療政策課、日本赤十字社とともに「応急救護所設営訓練」を担当いたしました。

関川村村民会館脇において、午前9時から応急救護所テント設営ののち、4名の負傷者の想定に対して、応急救護所・救護および2次トリアージを行い、負傷者の対応を実施いたしました。

【参加会員】 中村博昭 荒井駿行

【負傷者の対応】

- ①肩脱臼 … 整復後、三角巾包帯固定
- ②前腕骨折 … 整復後、シーネ+包帯固定
- ③足首捻挫 … 包帯固定
- ④大腿部打撲 … 湿布、包帯固定



整復操作および固定包帯



令和5年度上越市総合防災訓練

■上越地区長 田中 公彦

- ① 住民が自ら安全で確実な避難行動がとれるよう災害に対する応用力の向上を図るとともに、防災意識の高揚を図る。
- ② 「避難所開設・運営マニュアル」に基づき感染症対策を講じた開設・運営訓練を行う。
- ③ 地域住民と防災関係機関相互の連携と協力体制を図る。

との目的により、上越市中郷区で『10月15日（日）午前8時30分高田平野西縁断層帯を震源とする地震が発生し、上越市中郷区で震度6弱を観測、区内では家屋の倒壊や土砂崩れのほか、事業所と住宅で火災が発生している。』との想定で開催されました。

上越市 令和5年度 総合防災訓練

日時 10月15日(日) 午前8時30分～正午まで

会場 中郷総合体育館周辺
中郷総合体育館のほか、中郷小学校、田岡沢小学校、はーとびお中郷及び片貝地域生涯学習センターでも避難所開設・運営訓練を行います。

主要訓練 8:30～
住民避難訓練
避難所開設・運営訓練
化学工場火災対応訓練
火災防ぎょ訓練
動物同行避難訓練
救護所開設・運営訓練
ドクターヘリ搬送訓練
体験訓練 9:30～
避難訓練
火災による負傷者救助訓練
応急手当やAED訓練
災害発生時ダイヤル
その他訓練 9:30～
各種防災啓発
各種防災教材展示

午前8時30分頃の屋外スピーカーからの地震発生を知らせる放送が訓練開始の合図！
午前8時45分頃に上越市全域で避難情報に関するエリアメール（緊急速報メール）が全ての携帯電話に配信されます。

主催 上越市 関係会社
危機管理課：025-520-5665
中郷区総合事務所：0255-74-2411

今年度は、8時45分防災行政無線・エリアメールによる緊急一斉放送があり行政等17機関・民間30団体の協力による（1）緊急情報一斉伝達訓練（2）情報収集訓練（3）指定避難所開設・運営訓練（4）住民避難訓練（5）動物同行避難訓練（6）救護所開設・運営訓練（7）福祉避難所開設・受け入れ訓練（8）地震による負傷住民等救助訓練（9）ドローンによる情報収集訓練（10）化学工場火災対応訓練（11）住宅密集地火災防御訓練（12）倒壊住宅からの負傷者救助訓練（13）要救助者の緊急搬送訓練（14）災害支援連携訓練（15）防災啓発、各種防災教材展示、体験訓練等の多彩な訓練内容で開催されました。

本会から2名（霜鳥秀幸・田中公彦）が参加し（6）救護所の開設・運営訓練に市の健康づくり推進課保健師等の職員と協力して傷病者への応急手当の実動訓練と、新潟県災害救援機構と連携しての搬送訓練を行いました。

応急手当では想定された傷病者の患部を、雑誌・レジ袋・新聞紙・食品ラップ等の災害時に身近にある素材を使って固定をし、注意点等を住民に説明しながらの対話と啓発・指導を行い、閉会の式典後終了となりました。



応急手当の実動訓練

第14回南魚沼グルメマラソン・テーピングブース

■ 魚沼地区 佐藤 大輔

5月28日(日)南魚沼市浦佐八色の森公園において、第14回グルメマラソンが開催されました。晴天の中、約3000人を超すランナーたちが魚沼産コシヒカリの早苗の田園風景を颯爽と駆け抜けました。

【ブース利用者数】 114名

【参加会員】

鹿島 太一 間島 大樹
小川 励 星 光明
柳原 晃平 茂野 浩祥
佐藤 大輔



第64回佐藤杯争奪町内駅伝競走大会救護ボランティア

■ 新潟東地区 中村 公昭

10月29日(日)午前9時から田上町において、第64回佐藤杯争奪町内駅伝競走大会の救護ボランティアに参加してまいりました。

この大会は、田上町出身でマラソン界の権威である佐藤秀三郎氏が田上町公民館竣工を記念し、町内青少年のスポーツ振興を図るため、優勝杯を寄贈したことで開催されるようになりました。

町内6区間(21.00km)と3区間(10.50km)のチーム対抗で総勢25チームの参加となり、レース前後で20名のケアをしてまいりました。レース前後に来られた選手の方がレース前に貼ってもらったテーピングのお陰で元気に走ってこれました!とレース後のケアの際に感謝の言葉をいただくことができました。

【参加会員】

佐藤 清美 中村 公昭 荒井 駿行

(写真左から)



第23回柏崎潮風マラソン大会

■上越地区 前澤 裕二

5月21日(日) 第23回柏崎潮風マラソン大会が開催されました。快晴で気温が20℃を超え、ランナーにとって少し厳しい条件の大会となりました。コース内の新道給水所・佐水給水所の2箇所において救護活動を行いました。下肢の筋肉痙攣症状のランナーが例年より多かったです。

【大会参加数】 1184名(フルマラソン 671名・ハーフマラソン 513名)

【救護者数】 253名(新道 168名・佐水 85名)

【参加会員】 新道給水所 前澤 裕二 桑名 和行
後藤 直哉 治面地 学
佐水給水所 治面地 潔 茂野 浩祥



第54回越後妙高コシヒカリマラソン大会

■上越地区 市川 寿秀

10月22日(日) 妙高市新井総合公園陸上競技場を会場に「第54回越後妙高コシヒカリマラソン大会」が開催されました。コースは1.2kmの小学生1・2年コースからハーフマラソンまで様々あり、全国各地より1152名のランナーが出場されました。

今大会も救護係主任として、看護師の方々や大会本部と連携し、大会運営を行いました。

当日は早朝まで降雨となり、山肌が雪で白くなるほど気温が下がりましたが、大会開始直前には天候が回復し、その後競技中は強い日差しにみまわれました。昨年よりアップダウンの激しいコースへの変更となり、その上急激な気温の変化で、ランナーの皆様には少し厳しい環境であったかと思えます。体調を崩されて救護所に来られた方もいらっしゃいましたが、大事には至らず、無事救護活動を終えることができました。

【救護者数】 10名 【参加会員】 市川 寿秀



すこやか・ともしびまつり 2023 (長岡市)

■長岡地区長 鹿島 太一

9月16日(土)、17日(日)の両日、午前10時から午後4時までアオーレ長岡において、すこやか・ともしびまつりが開催されました。

中越ブロック長岡地区会員10名が参加。2日間の来場者133名に対し、ストレッチングボード測定とテーピングを体験していただき、34名の健康相談を受けました。市民に対して接骨院・整骨院の役割や健康づくりのアドバイスをさせていただきました。

【相談内容】

- ・腰の痛み(全般) ・ギックリ腰の予防 ・肩の運動療法 ・腱鞘炎などの手指の痛み
 - ・骨折後のケア ・ベーカー嚢腫について ・膝サポーターの装着方法 ・応急処置について
 - ・夜間の足のツリ ・足裏のマメ、タコ
- など、広く相談されました。

【テーピング】

手指から肘にかけてと膝から足首にかけて全般的に

【ストレッチングボード】

ストレッチングボードの他に、上肢や腰、股関節などのストレッチ方法の指導

【参加会員】

大橋 保	鹿島 太一	吉澤 光起
関 淳	竹中 伸達	田上 長人
紺 辰則	嶋田 水	大森 要
稲垣 純一		



ストレッチングボード体験



相談の様子(サポーター装着指導)

第37回 新整親善ゴルフ大会

■新潟西地区 高橋 國廣

5月7日(日)第37回新整親善ゴルフ大会が長岡市の名門・長岡カントリー倶楽部において開催されました。先生方の日頃の行いに反して生憎の雨模様となり、終始雨具を着用してのゴルフ大会となりましたが、けが人や体調不良等なく笑顔の多い素晴らしい一日となりました。

雨の日のゴルフはグリップや足元が滑りやすく、雨具を着ているため動きづらく、芝も濡れていて普段通りのショットやパターが難しい場面も多くあります。

今の日本においても相次ぐ自然災害や円安・物価高、国際情勢の不安定化に2025年問題など…まるで大雨の中にいるようで、普段通りの生活が危ぶまれています。

私も一柔整師として、泥の中に咲く清廉な蓮の花のように混沌とした世の中においても、いつか雨上がり虹がかかることを信じて、雨に喘ぐ患者さんひとりひとりに傘をさしてあげられるような業務を志して頑張ってゆこうと、この度の雨天ゴルフを通じて感じた次第であります。

優勝	高橋 國廣 会員
準優勝	中井 裕介 会員
3位	小山 章夫 様 (株式会社 エス・エス・ビー)



「第44回北信越国体」「燃ゆる感動かごしま国体」ラグビー競技 トレーナー帯同報告

■新潟東地区 近藤 貴司

新潟県新発田市の五十公野公園陸上競技場で8月26(土)～27日(日)に開催された「第44回北信越国体」、鹿児島県の鹿児島県立サッカー・ラグビー場で10月9日(月)に開催された「燃ゆる感動かごしま国体」の新潟県成年ラグビーチームのトレーナーとして参加してきました。新潟県チームは2年連続の出場です。

2023年ラグビーワールドカップがフランスで開催されている真最中でした。悲しい事に日本対アルゼンチンの試合は飛行機の中だったので、観戦することが出来ませんでした。今回の国体は開会式の新潟県の旗手は成年ラグビー主将の小林大也選手が務めました。

北信越国体の結果

新潟県 (26) vs (14) 福井県
新潟県 (29) vs (5) 石川県
新潟県 (48) vs (0) 長野県
新潟県 (27) vs (14) 富山県

国体の結果

新潟県 (12) vs (14) 埼玉県
新潟県 (0) vs (43) 鹿児島県
新潟県 (12) vs (17) 広島県



と、北信越国体では優勝しました。国体では予選敗退となりましたが、前回国体より手応えがありました。次回は決勝トーナメント進出を目標にした国体でした。



最後に桜島に行ってきました

令和5年度各種委員紹介

関係機関より審査会や協議会等の委員を委嘱され活動している会員を紹介いたします。

全国健康保険協会新潟支部柔道整復療養費審査委員会審査委員

市川 寿秀 丸山 智 小林 英樹 中村 公昭

新潟県国民健康保険柔道整復師施術療養費審査委員会審査委員

金子 益美 丸山 智 加藤 智範 大橋 保

新潟県労働局柔道整復師施術費用審査委員会審査委員

市川 寿秀 丸山 智 中村 公昭

国民健康保険運営協議会委員

(上越市)野崎 貴之 (妙高市)前島 順子 (柏崎市)高橋 真一
(長岡市)北村 公

地域包括支援センター運営協議会委員

(上越市)加藤 智範 (妙高市)加藤 敦志

国民保護協議会委員

(上越市)加藤 智範

地域密着型サービス運営委員会委員

(妙高市)加藤 敦志

障害程度区分等審査会審査委員

(上越市)大竹 三栄子

介護認定審査会審査委員

(上越市)大竹 三栄子	加藤 智範	霜鳥 秀幸	草島 一寿
(妙高市)市川 寿秀			
(柏崎市)前澤 裕二			
(糸魚川市)金子 正樹			
(長岡市)北村 公	今井 達栄	鹿島 太一	
(出雲崎町)和田 浩一			
(燕彦村)鈴木 久梓	高山 慶市	佐藤 清美	安澤 直樹
(新潟市)中野 健一	小林 貴樹	亀貝 良介	星野 英慈
長谷川 雅士			

新入会員紹介

下越ブロック



なかじょう接骨院豊栄分院（開設）

〒950-3327

新潟市北区石動1-15-6

Tel 025-384-6666

片桐 玄徳（かたぎり もとのり）

入会年月日 令和5年4月1日

生年月日 昭和63年7月16日

卒業柔整学校 新潟柔整専門学校

日赤おがわ整骨院（開設）

〒940-0095

長岡市日赤町1-1-23

Tel 0258-86-6019

小川 励（おがわ つとむ）

入会年月日 令和5年4月16日

生年月日 昭和63年9月2日

卒業柔整学校 福島医療専門学校

柔道段位 2段

中越ブロック



祝 ご 結 婚

ご結婚おめでとうございます



下越ブロック 新潟西地区
西蒲区ふく接骨院
戸松 功輔 会員
千尋 さん

末永くお幸せに

ボランティア活動報告

(令和4年12月～令和5年11月報告分)

救護活動、トレーナー活動

令和4年11月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
6日(日)	第47回 BSN高等学校柔道選手権大会	新潟市鳥屋野総合体育館	安澤直樹	4名
20日(日)	第38回上越柔道大会	謙信公武道館	加藤敦志 中川裕之	5名
27日(日)	ジュニア&アマチュアキックボクシング大会 ドルフィン12	長岡市新産体育館	和田浩一	3名

令和4年12月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
4日(日)	第11回ウィンターカップ ソフトバレーボール大会	妙高市総合体育館	市川寿秀	1名
4日(日)	第36回県下新潟柔道大会	新潟市鳥屋野総合体育館	五十嵐 寛	5名
4日(日)	第14回オープントーナメント 北陸空手道錬成大会	上越市高田スポーツセンター	霜鳥秀幸	2名
11日(日)	第31回新潟県中学校 新人柔道体重別大会	新潟市鳥屋野総合体育館	五十嵐 寛 安藤賢一	16名
11日(日)	2022極真会館新潟県空手道交流試合	長岡市民体育館	安澤直樹	5名
18日(日)	全日本柔道選手権新潟県予選会皇后杯 全日本女子柔道選手権新潟県予選会	新潟市鳥屋野総合体育館	古谷富治	1名

令和5年1月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
22日(日)	第45回全国高等学校柔道選手権 新潟大会 兼 第45回新潟県高等学校 柔道選手権	新潟市鳥屋野総合体育館	安藤賢一	16名

令和5年2月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
18日(土)	令和5年度新潟県中学校1年生 柔道体重別練成会	新潟市亀田総合体育館	五十嵐 寛	2名
26日(日)	第10回スプリングカップ ソフトバレーボール大会	妙高市総合体育館	加藤敦志	なし

令和5年3月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
19日(日)	令和5年度新潟県中学校1年生 柔道体重別練成会	新潟市鳥屋野総合体育館	五十嵐 寛 中川裕之	1名

令和5年4月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
9日(日)	令和5年度上越ママさんバレーボ ール協会発足記念大会	上越市教育プラザ	大竹三栄子 近藤謙介	7名
23日(日)	第54回 全日本ジュニア柔道体重別 選手権大会新潟大会	新潟市亀田総合体育館	安澤直樹	5名
29日(土)～ 5月4日(木)	東海大学水泳部 瀬戸大也選手長岡合宿	ダイエープロビス フェニックスプール	關 満彦 他	10名

令和5年5月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
14日(日)	第17回JAえちご杯 上越ママさんバレーボール大会	リージョンプラザ上越	大竹三栄子 近藤謙介	6名
21日(日)	第47回上越少年柔道大会	謙信公武道館	加藤敦志 中川裕之	5名
21日(日)	第23回柏崎潮風マラソン	柏崎市 新道・佐水給水ポイント	前澤裕二 桑名和行 後藤直哉 治面地 学 治面地 潔 茂野浩祥	253名
28日(日)	南魚沼グルメマラソン テーピングブース	南魚沼市浦佐 八色の森公園	鹿島太一 小川 励 間島大樹 星 光明 柳原晃平 茂野浩祥 佐藤大輔	114名

令和5年6月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
4日(日)	第24回高田城ロードレース大会	上越市陸上競技場及び 高田城周辺市街地	大竹 繁 大竹三栄子 田中公彦	9名
4日(日)	令和5年度あいバレーボール大会	妙高市総合体育館	加藤敦志	2名
11日(日)	第6回オープントーナメント新潟県 フルコンタクト空手道選手権大会兼 第24回オープントーナメント新潟県 空手道錬成大会	新潟市西総合 スポーツセンター	安澤直樹	5名
11日(日)	上越地区(柏崎)昇段審査	柏崎市武道館	桑名和行	1名
18日(日)	第10回デュオ・セレッソ旗 ママさんバレーボール大会	カルチャーセンター	野崎貴之 近藤謙介	11名
25日(日)	第19回村松杯 シニアママさんバレーボール大会	カルチャーセンター	近藤謙介	1名

25日(日)	2023極真会館 新潟県空手道選手権大会	小千谷市総合体育館	安澤直樹	11名
--------	-------------------------	-----------	------	-----

令和5年7月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
2日(日)	第42回 ファミリーソフトバレーボール大会	妙高市総合体育館	加藤敦志	1名
16日(日)	ジュニア&アマチュア キックボク シング大会 ドルフィン13	五泉市不死鳥道場	和田浩一	5名
30日(日)	第28回さわやか三井企画杯 ママさんバレーボール大会	上越市教育プラザ	大竹三栄子 近藤謙介	8名

令和5年8月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
6日(日)	第68回長岡まつり県下柔道大会	長岡市市民体育館	今井達栄 長谷川慎一	12名
11日 (金・祝)	第98回 謙信公祭奉納武道大会 柔道大会	謙信公武道館	野崎貴之 中川裕之 加藤敦志	3名
18日(金)~ 20日(日)	「寺子屋つばさ100km徒歩の旅」 サポートトレーナー派遣	三条市 燕市 弥彦村	8/18 吉田拓也 渡辺圭太 8/19 柳原晃平 8/20 和田浩一	3日間で31名
27日(日)	みんなの運動会	城内小学校グラウンド	星 真奈美	3名

令和5年9月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
2日(土)~ 3日(日)	熊川哲也K-BALLET TOKYOパレエ・ パフォーマンス in リリックホール	長岡市リリックホール	關 満彦	7名
3日(日)	公認バレーボールコーチ I (救急法・ ウォーミングアップとクールダウン) 養成講習会	新発田高等学校	關 満彦	41名
10日(日)	第20回 中越地区小学生学年別柔道大会	長岡市市民体育館	長谷川慎一	4名
10日(日)	第21回上越タイムス旗 ママさんバレーボール大会	上越市教育プラザ	大竹三栄子 近藤謙介	13名
17日(日)	第9回オープントーナメント 全北陸空手道選手権大会	新潟市東総合 スポーツセンター	安澤直樹 安藤賢一	17名
18日 (月・祝)	第11回上越ケーブルビジョン ママさんバレーボール大会	上越市教育プラザ	野崎貴之 近藤謙介	11名

23日 (土・祝)	第13回妙高市空手道選手権大会	妙高市総合体育館	市川寿秀	なし
30日(土)～ 10月1日(日)	yogiboアスレチックス チャレンジカップ2023	ビックスワンスタジアム	9/30 中條貴之 平方 智 10/1 安澤直樹 池田哲弘 平方 智	1名 16名

令和5年10月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
8日(日)	第39回新潟シティマラソン	ビックスワンスタジアム～ 新潟市陸上競技場までのコース上	大橋敏博 中條貴之 加島智裕 高野一寿 安澤直樹 平方 智	なし
15日(日)	第76回新潟県駅伝競走大会	豊栄～新潟区間のコース上	中條貴之	なし
22日(日)	第54回越後妙高コシヒカリマラソン	新井総合公園陸上競技場	市川寿秀	10名
29日(日)	第64回佐藤杯争奪町内駅伝競走大会	田上町交流会館	佐藤清美 荒井駿行 中村公昭	20名
29日(日)	第53回上越市女性バレーボール大会	上越教育プラザ	大竹三栄子 近藤謙介	2名

令和5年11月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
3日 (金・祝)	第48回BSN杯 中学校・高等学校柔道大会	新潟市鳥屋野総合体育館	安藤賢一	10名
11日(土)～ 12日(日)	第22回北信越少年少女レスリング選手権大会 第18回北信越中学校レスリング選手権大会 第12回少年少女レスリング北信越5県選抜チーム対抗戦	白根カルチャーセンター	小林貴樹 高野一寿	11名
12日(日)	第15回 ウーロン杯ソフトバレーボール大会	妙高市総合体育館	前島順子	1名
12日(日)	2023極真会館新潟県交流大会	新潟市鳥屋野総合体育館	安澤直樹	7名
19日(日)	第15回ママ協選手権 ママさんバレーボール大会	・上越市教育プラザ ・カルチャーセンター	近藤謙介 野崎貴之	11名
23日 (木・祝)	東京2020ドイツ交流記念 第39回上越柔道大会	謙信公武道館	加藤智範 中川裕之 加藤敦志	4名
26日(日)	第9回 上越地区郵便局長杯 冬季あらいバレーボール大会	妙高市総合体育館	市川寿秀	2名
26日(日)	ジュニア&アマチュアキックボクシング大会 ドルフィン14	長岡市新産体育館	和田浩一	3名

健康、保健、介護及び福祉増進に関する活動

事業名	日程	会場	参加会員
ハートスクラム かしわざき交流会	令和5年3月9日(木)	元気館	治面地 潔
	令和5年6月1日(木)	元気館	前澤 裕二
	令和5年9月7日(木)	割烹 三井田	前澤 裕二
	令和5年11月9日(木)	元気館	前澤 裕二



「新整広報第54号」の投稿を募集します

■ 広報委員会

広報委員会では、(公社)新潟県柔道整復師会機関誌として年1回発行している、次の「新整広報第54号」に掲載する原稿を募集します。

日常業務での体験や、ご自身の趣味、思い出、ご当地の名所や祭礼・イベントの紹介など、気楽にご応募ください。

1. パソコンソフトでの原稿の形式 (ワードや一太郎などでの投稿)

原稿はA4版縦白紙に10.5ポイントを使用。余白は標準、1段組みのままで結構です。横書きで文章はMS明朝体を使用してください。

1行目にタイトル、2行目に所属地区名、及び氏名を記載し、3行目を空白にして、本文を4行目から記載してください。

内容は1ページ以内に簡潔にまとめ、写真等を同時に掲載する場合は、そのスペースを考慮してください。例えば写真を2枚掲載する際の文章の量は、A4用紙の3分の2程度になります。

原稿及び写真ファイルは、メールのタイトルに「新整広報投稿」と記載し、添付してお送りください。

2. 手書き原稿の形式

特に形式は問いませんが、広報委員会でデータに打ち直しますので、わかりやすい字でお書きください。原稿は郵送かFAXで受け付けますが、写真はデータとしてメール添付するか、郵送していただく必要があります。

3. 写真だけの投稿

写真データの投稿も、受け付けております。プリントしたものは、データ化する過程で元の画質が損なわれることがありますので、データ

での投稿をお奨めします。

写真のタイトル、所属地区、撮影者名をメールに記載してお送りください。短い写真解説なども記載していただけると、一層良い記事になると思われます。

投稿の内容により、編集会議の結果、未掲載となる場合や、内容を変更させて頂く場合もありますのでご了承ください。

また、掲載スペースを調整するために、文章の割愛や、写真のトリミングをさせていただく場合があります。

原稿や写真データ作成に関しての相談も受け付け、お手伝いさせていただきます。お近くの広報委員まで、お声掛けください。



〈原稿の宛て先〉

〒950-0084

新潟市中央区明石1丁目2番28号

(公社)新潟県柔道整復師会

広報委員会「新整広報投稿」係

E-mail: sinsetu@themis.ocn.ne.jp

FAX: 025-245-7822

編集後記

広報部長 大橋 保

関係団体及び会員の皆様のご協力を賜り、「新整広報第53号」を発刊することが出来ました。広報部を代表いたしまして心より感謝申し上げます。

令和5年度に入り新型コロナウイルス感染症が第5類に移行し、感染予防対策は個人の判断に委ねられ少しずつではありますが、従来の生活様式に戻りつつあります。しかし、本年度の夏はあまりにも厳しく「酷暑」を超える真夏日の連続にて日照りによる渇水の影響で新潟県の1等米比率が13.5%（同年同時期74.4%）で過去最低を下回り、コシヒカリにおいては3.6%（同80.2%）と激しい落ち込みとなりました。

2024年1月1日からは「改正電子帳簿保存法」に対応を余儀なくされ、電子取引（オンライン決済）のものはデータでの保管が義務付けられました。1.メール添付での交付・受理した領収書 2.ウェブサイトでダウンロードした領収書 3.スマホアプリ決済の利用明細 4.クレジットカードの明細 5.インターネットバンキングの振り込みに関する取引情報 6.クラウドサービスで交付・受領した請求書や領収書などの電子取引を整理しておかなければなりません。さらに、保存方法の指定もされ4つの要件のいずれかを満たさなくてはならなくなりました。1.タイムスタンプが付与されたデータを受領する 2.速やかにタイムスタンプを付与する 3.データの訂正や削除をした履歴が残るシステム又は訂正や削除ができないシステムの利用 4.改ざん防止に関する事務処理規定を作って守る 等デジタルの使用を義務付けられました。

10月からは、マイナンバーカードによる健康保険証を使用する「オンライン資格確認」を位置づけられ、「資格確認限定型端末」の使用や「個人情報保護に関する法律についてのガイドライン」等、様々な問題が山積みとなり我々も時代の波に乗らずにはいられない状況となっております。

これから訪れる電子化の波に対しても会員の皆様に情報提供ができるよう取り組んでまいりますので、ご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



◆広報委員 根津 政洋 近藤 貴司 横川 司
◆広報部長 大橋 保 ◆広報部員 佐藤 清美

新潟県柔道整復師協同組合

指定業者一覧

- ・プルデンシャル生命保険株式会社
- ・株式会社N e W S 新潟西支店
- ・クラウン保険設計株式会社
- ・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
- ・富国生命保険相互会社
- ・有限会社小黒保険事務所
- ・株式会社シンクメディカル
- ・株式会社カナケン
- ・株式会社トーク
- ・株式会社エス・エス・ビー
- ・テイコクファルマケア株式会社
- ・マリープラチーナ株式会社
- ・ダイヤ工業株式会社
- ・株式会社デムス
- ・株式会社テクノリンク
- ・株式会社サンケイワーク
- ・株式会社ゆめ旅
- ・ミナト医科学株式会社新潟営業所
- ・株式会社HELIO JAPAN
- ・株式会社TOSCOM
- ・株式会社日本トリム 新潟営業所
- ・近藤医療器

新潟県柔道整復師協同組合は、組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業を行い、もって組合員の自主的な経済活動を促進し、かつ、その経済的地位の向上を図ることを目的とし、平成 11 年 9 月に設立されました。

新潟県柔道整復師協同組合
〒950-0084
新潟市中央区明石 1 丁目 2 番 2 8 号
TEL : 025-245-2815
FAX : 025-245-7822

— 組合員様のご利用をお待ちしております —

痛

みの治療に新しい提案

即効深部刺激、サーノスだけのPDMウェーブ搭載

KANAKEN

低周波治療器

SARNOS

— サーノス —

低周波治療器

SARNOS (サーノス)

KE-548 本体価格 **850,000円** (税込935,000円)

(クラスII/特管) 認証番号: 222ALBZX00038000

- 定格電圧: AC100V
- 電源周波数: 50/60Hz
- 電源入力: 100VA
- 保護の形式: クラスI 機器
- 保護の程度: BF形装着部
- 最大出力電圧: 130Vpp±20% (500Ω 負荷時)
- 最大出力電流: 70±10mA rms (500Ω 負荷時)
- 出力周波数: 1.36kHz±10% ~ 1.74kHz±10% 2.7kHz±10%
- 出力波形: A、B
- 出力チャンネル数: 6
- 安全装置: ゼロスタート方式・ストップスイッチ・電源ヒューズ5A
- 本体の寸法: 幅330mm × 奥行351mm × 高さ226mm
- 本体の重量: 約5.2kg



表層部位から深層部位まで刺激をコントロール。
新開発の『PDM波形』を搭載。



- 【付属品】
- 電源コード……………1本
 - アースコード……………1本
 - 2P-3P交換プラグ……………1個
 - 導子コード……………黄緑橙各2本
 - 丸型湿性平導子……………黄6個・青6個
 - マジックバンド……………長3本・短3本
 - 添付文書……………1部
 - 取扱説明書……………1部

KANAKEN

Biomini II

— バイオミニII —

マイクロカレント
微弱電流

4つのモードから選ぶ
簡単操作!!

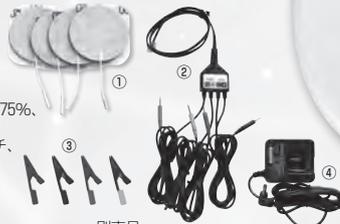
こり 痛み 美肌(再生) 疲労(リンパドレナージュ)

バイオミニ II

KE-562 本体価格 **148,000円** (税込162,800円)

(クラスII/特管) 認証番号: 226AFBZX00071000

- 定格電圧: DC5V、単三形乾電池4本、専用ACアダプタ UCB312-0520 (入力 AC100V)
- 定格消費電力: 0.3W
- 寸法: (高さ) 37.1mm × (幅) 223.5mm × (奥行) 124.6mm
- 重量: 290g
- 最大出力電流: 2mA rms (1000Ω 負荷時)
- 定格出力電圧: 12.6Vp-p (1000Ω 負荷時)
- 出力周波数: 0.27~333Hz
- パルス幅: 1ms~1850ms
- 出力波形: パルス波
- 出力チャンネル数: 2チャンネル
- 治療時間: 15、20、35分
- 使用環境条件: 温度 10~40℃、湿度 30~75%、気圧 700~1060hPa
- 安全装置: ゼロスタート方式、電源スイッチ、出力レベルDOWNスイッチ
- 適合規格: JIS T2003:2011



付属品(消耗品)

品名	商品コード	価格(税別)
① 粘着導子 TRS-7000	KE-549E	1,800円
② オクトバスコード	KE-509K	12,000円

別売品

品名	商品コード	価格(税別)
③ ワニロアダプター(4個1組)	KE-563A	2,400円
④ 専用ACアダプター	KE-563B	2,500円

体のIC回路を調整



総発売元 **株式会社 カナケン**
 本社: 〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-17-39
TEL 045-901-5471代 FAX 045-902-9262
 オンラインショップ <http://e-kenkou.jp/> E-mail: info@kanaken.co.jp

大阪営業所: TEL 06-6935-3016代 FAX 06-6935-3017
 新潟営業所: TEL 025-286-0521代 FAX 025-286-8870
 福島営業所: TEL 024-961-7211代 FAX 024-961-7221
 仙台出張所: TEL 022-287-6273代 FAX 022-287-6218

導入実績 10,000 件以上！！

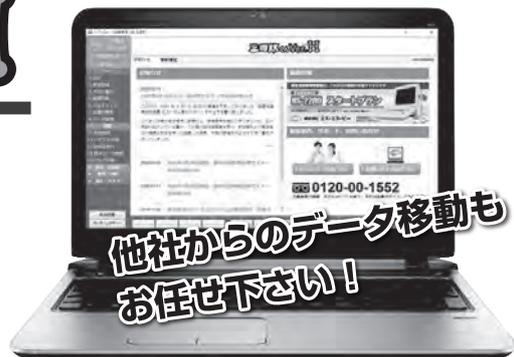
接骨院・整骨院のレセコンなら 業界No.1の『三四郎くん』

柔道整復師向 事務管理システム

三四郎くん Ver.H エイチ



入力画面イメージ



他社からのデータ移動も
お任せ下さい！

※一部ご希望に添えない場合があります。

使い勝手の良い操作性はもちろん、療養費改正等の保険改正にすばやく対応。
迅速サポートでご好評を頂いている『三四郎くん』は、常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。

超音波観察装置ラインナップ

骨・軟骨・筋・腱・靭帯などがリアルタイムに観察できます。



Viamo sv7

医療機器認証番号：
229ACBZX00025000
製造販売元：
キャノンメディカルシステムズ株式会社



ARIETTA
Prologue SE

医療機器認証番号：
227ABBZX00109000
製造販売元：
富士フイルムヘルスケア株式会社

大切な超音波画像をUSBメモリで簡単取り込み・保存！

超音波画像ファイリングシステム
● **ウルトラ三四郎 Next**



HS-2200

医療機器認証番号：
225AHBZX00034
製造販売元：本多電子株式会社

SSB 株式会社 エス・エス・ビー

【北陸営業所】

〒921-8064 石川県金沢市八日市5丁目439

TEL 076-269-2002 / FAX 076-269-2208

ホームページはこちら▶

<https://www.sanshiro-net.co.jp/>



最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース
<https://www.jusei-news.com>



紙ニューケーションing。

紙から始まる人とのコミュニケーションを大切に。

当社は、論文・学術誌を得意としたプロ集団です。

専門的な内容にも、長年培ったノウハウを駆使して見やすく

わかりやすい誌面構成を作成いたします。

論文・学術誌製作からパンフレットなど

オフセット印刷に関することなら、ぜひ一度お声がけください。

論文・学術誌・機関誌・資料印刷
なら当社にお任せください。



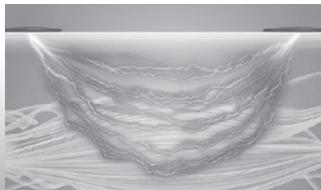
論文・学術誌・機関誌印刷
専用サイト

<http://www.kobayashi-insatsu.co.jp/>

低周波治療器・超音波治療器 組合せ理学療法器

USTRON DS-602

[アストロン DS-602] 医療機器認証番号 229ALBZX00005000

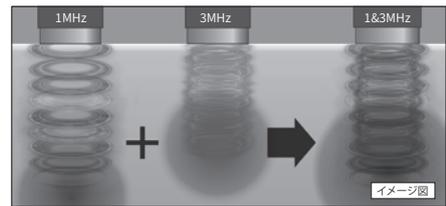


ランダムアクセス波搭載

ランダムアクセス波とは、4種類の周波数をランダムに切り替えるとともに、ハンマー*の出現間隔もランダムである低周波のことです。皮膚で消費される電気エネルギーが減少するため、不快と感知することが少なくなります。

*ハンマーとは、低周波の出力に瞬間的な電圧上昇を加えて叩くような刺激を与えるものです。

製品特徴



01. 1MHz・3MHz・1&3MHz搭載

従来の1MHzと3MHzの超音波とは別に、(当社独自の)1&3MHzの超音波を出力することにより、選択の自由度が上がります。



02. 症状に合わせたコンビネーション治療

超音波と低周波を同時に出力できます(コンビネーション治療)。低周波はランダムアクセス波とのコンビネーションが可能です。

株式会社シンクメディカル

お問い合わせは下記へご連絡をお願いします

〒950-3111 新潟県新潟市北区太夫浜新町1-15-18

TEL. 025-288-1471 FAX. 025-288-1475



心に残るやすらぎのひとつと快適なホテルライフを提供します。



JR新潟駅から徒歩5分。新潟空港より車で20分。
市内のホテルとしては珍しいほどの広大な駐車場。
抜群のロケーションを誇っています。

伝統に裏づけされた確かなサービス。
客室はゆとりのセミダブルベッド、インターネット回線も
ご利用いただけます。自慢のレストラン、宴会場を有し
た新潟屈指のシティホテルです。
ビジネスにレジャーにお気軽にご利用ください。

宴会場 大、中、小 8室

客室 133室(収容人員162人) 全室セミダブルベッド使用

レストラン ステーキハウス 喫茶

駐車場 60台収容



東映ホテルチェーン 〒950-0901 新潟市中央区弁天2丁目1番6号
新潟東映ホテル TEL.025(244)7101
<https://toeihotel-niigata.com/>



〔柔道整復師倫理綱領〕

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民族医学として伝承してきたところであるが、限りない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。

ここに柔道整復師は、その名誉を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

1. 柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
2. 日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
3. 相互に尊敬と協力を努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
4. 学問を尊重し、技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以って接する。
5. 業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別社会的地位などにかかわらず、患者の回復に全力を尽くす。

発行日 令和6年2月1日
発行所 公益社団法人 新潟県柔道整復師会
〒950-0084 新潟市中央区明石1丁目2番28号
電話 代表 (025) 245-2815
FAX (025) 245-7822
発行人 金子 益 美
編集者 大橋 保
印刷所 株式会社 小林印刷所



SHINSEI KOUHOU